

赤

Trapped in Neverland



Blue Archive Fan fiction Story  
Character: Sunohara Syun

Artist: *[Handwritten signature]*

R18  
ADULT ONLY



いつからだっただろう

大好きな飴玉を  
噛み砕いて食べるようになったのは

眠気覚ましのミントの  
ガムを口にするようになったのは

子供が好きって言う  
ロリコン扱いだ



大人になるって  
気持ち悪い

俺はそういう人間に  
ならないって  
そう人生を歩んできた  
はずなのに――

先生

先生！

先生!!

ほらあつちに  
スイーツの屋台が  
たくさんあります!

早く  
行きましょう!

シュンは  
元氣いっぱい  
だなあ

羨ましくもあり

それでも  
生徒の笑顔は宝だ



そのはずだったのに







先生……  
早くください

うん……



シユンとこういう関係に  
なってから随分経った

はあ

はあ



身体を重ね、  
言葉を多く  
交わすことなく  
求めてしまう



あっ♡

♡♡♡  
♡♡♡  
♡♡♡



可愛いよ  
シユン……

き……たあ♡

ぬ

いっ

♡♡♡  
♡♡♡  
♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡  
♡♡♡  
♡♡♡



もちろんです

先生に喜んで  
もらいたいですから



シユンは今日も  
小さい方で来てくれたんだ



不安を掻き消すように  
ただただ腰を振った





私も……

先生っ……  
私もうっ♡



♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡





その結果が


この姿だと  
したら

私は

くそっ……

最低だ



ネバーランドに   
Trapped in Neverland  
とらわれて

Blue Archive Fan fiction Story

**Trapped in Neverland**

Character: Sunohara Syun

---







そんなこと  
ないよ



もう頑張らなくていいんだ



一人の生徒として……  
いや

シユンが幸せに  
なれるように





一人の女の子として  
私が助けになるよ

ごめんなさい

ごめんなさい……っ



大丈夫だよ



シャーレ・居住区

とか言いつつ……  
シャーレに戻って  
きてしまった

おやつとか  
買う?

あつても  
子どもだから  
大丈夫ですね

夜にお菓子は  
ちょっと……

ははは  
なんだそれ



+

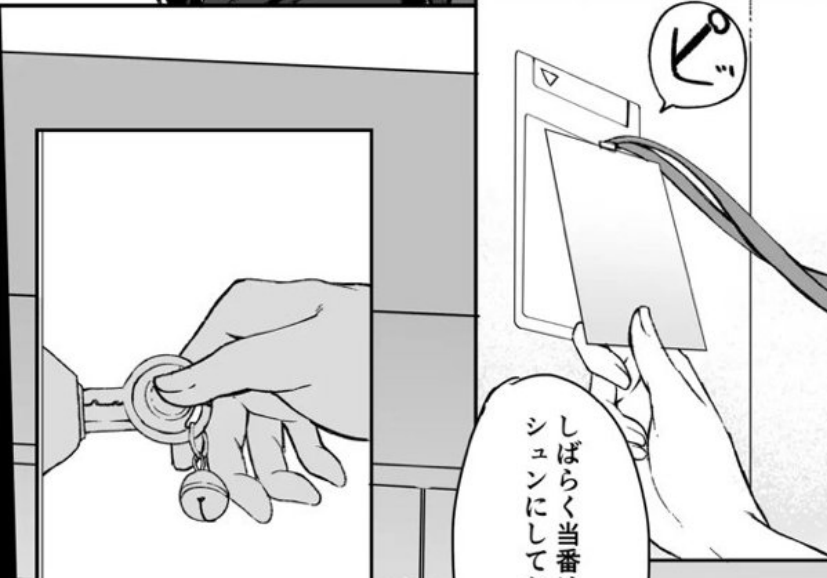


ゴク...



あつ、シャワー浴びてく？  
先入ってて  
良いよ

眠いので……  
先に寝ちゃうかもです  
いえ  
お構いなく



しばらく当番は  
シュンにしておくから



あまり気にしないで  
自分の家のように  
過ごしてね

はいっ



そっか  
じゃあおやすみ  
シュン  
大きいお  
出い  
はい  
ありがとう  
ござります





なんだかんだ言っても、  
シユンも子供だな

明日はお弁当でも  
作ってあげよう！

は——  
サッパリした〜



……って



何してるの——！！

先生  
おかえりなさいです

机の中の薄い本を  
読ませてもらいました

小さい女の子にしか  
興奮できなくて

小っちゃいおっばいが  
好きで

いやはや先生が  
少女性愛者だった  
なんて初耳でした

私が小さくなってる時の方が  
普段より優しかったのも  
そういうことですか？

ち違うから……  
もうやめて……

はずかしい……

じゃあつまり

今の私にもチャンスが  
あるってことですか？

ダメだ “これ”は——

先生と違って私は『子ども』で、  
何も知らなくて

たくさん教えて欲しいんです  
大人の恋愛を

ぞくぞく

先生♡

私を慰めて  
ください♡

この一線を

越えると後戻りできない……



他の生徒達なんかより  
みずみずしく柔らかい肌

ダメだ

先生好き♡  
大好き♡

言いなりに  
なつちや駄目だ

成長過程のおっぱいに  
きゅうきゅうの女性器ですよ

生徒なんだぞ……!!

先生♡

ドクッ

ドクッ



先生の気持ちを  
分かってあげられるのは  
私だけです

私だけが……  
先生を……  
抱きしめてあげられます



でないと私……  
別の人に慰めて……

なんて……

キヤッ



この子はもう壊れている



謝らないでください……

……ごめん



こうでもしないと  
強い先生は……

振り向いて  
くれないから……



はあ

ごめんなさい  
先生……

はあ



もう……負い目を  
感じないでください



そうさせたのは……私だ

責任を取るのは——自分だ





たつ

ぽん

たつ

もっとお世辞して  
シユン

嬉しいです...  
せんせえ♡

たつ

は

たつ

たつ

ぽん

たつ

ぽん

たつ

ぽん

はあ

はあ

.....どうだろうね

大人って.....  
妻いんですね

もしかしてたくさん  
経験してるんですか？

.....あ



舐めちゃうんですか……!?  
恥ずかしいっ……

ジツジツお

おっお



逃げちゃ  
ダメでしょ



あ♡



あ♡



せんせえが……

ぺろぺろ……



そんなに…  
立てないでえ……♡

音♡

おっ♡

やあ♡

あ♡

はっ♡

はぁ♡

あ♡

はっ♡

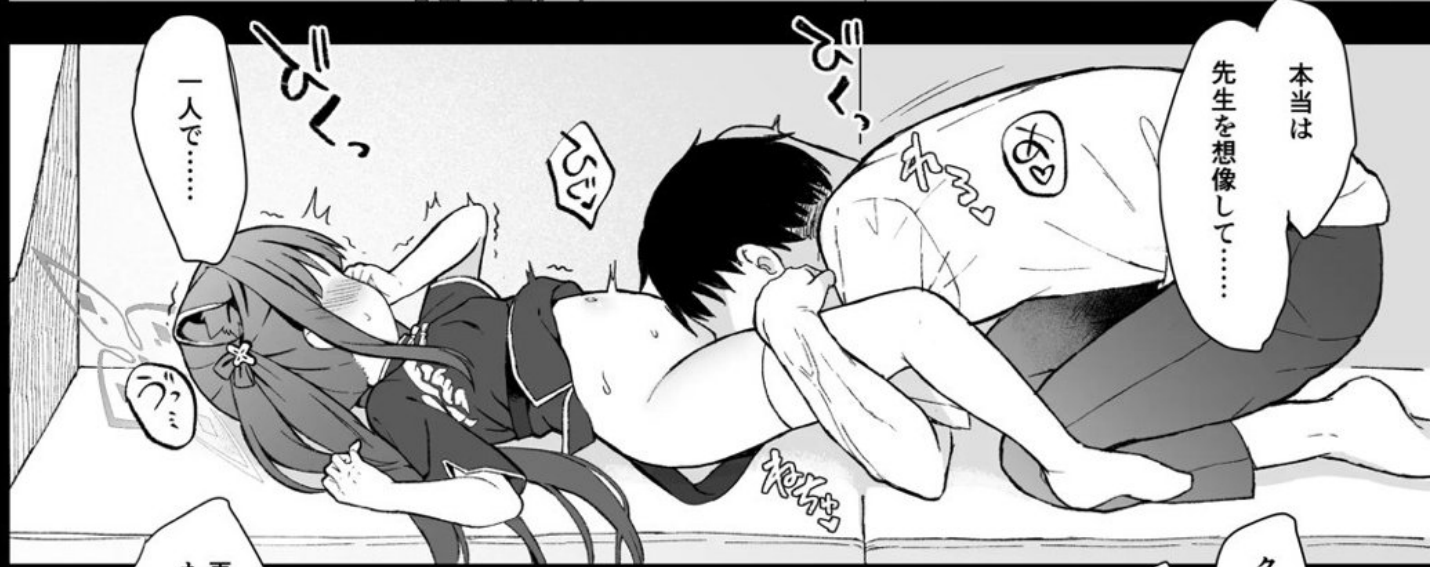


指だと怖いから  
最初はこつちが  
良いかなって

クリ大きいな……

あ……

















どう？  
大丈夫？

わっわからな……

あ  
うん  
うん

あ  
うん

あ  
うん  
うん

あ  
うん  
うん



あ  
うん  
うん

あ  
うん  
うん



なるほど流石  
キヴォトスの生徒だ

あ  
うん  
うん

あ  
うん  
うん

あ  
うん  
うん

こんな若い身体に  
先生の男根が入る  
なんて



あ  
うん  
うん



あ  
うん  
うん

あ  
うん  
うん

あ  
うん  
うん









先生っ  
せんせえ  
しゅきっ



おしゅきっ







先生  
♥

まだ初潮は  
きてませんよ

ああ



全く未恐ろしいよ



シュンは

先生とセックスした



このくらい普通ですよ

だって年頃の女の子だもの



私はようやく人並みの幸せを……





シユンのまんこ  
吸いつきすぎでしょ

もっ♡

はっ♡  
かっ♡  
ます♡  
ん♡

どんだけ  
ちんぽ好きなの



ん♡  
ん♡  
ん♡  
ん♡

ぬっ♡  
ぬっ♡



また  
射精すよ

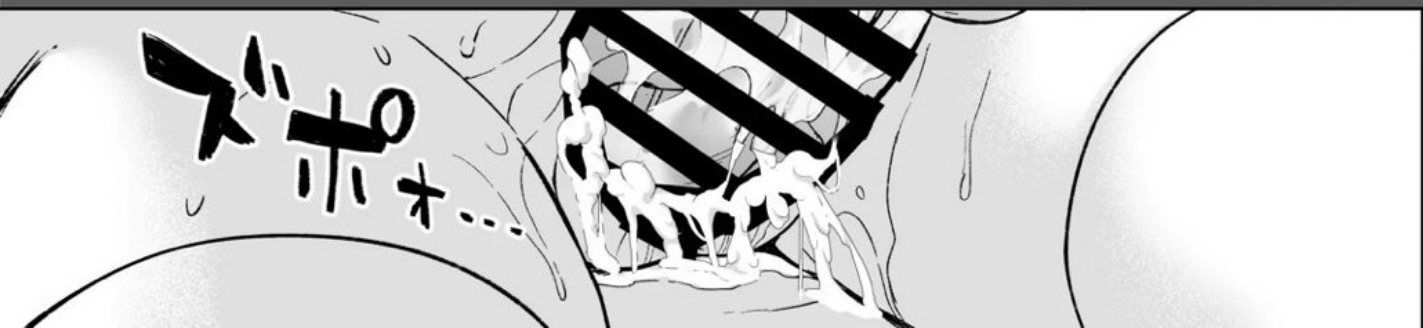
ん♡  
ん♡  
ん♡  
ん♡

かっ♡  
かっ♡  
かっ♡

本当に？



本当に……子どもはこんな恋愛……するの？





本当の先生を……



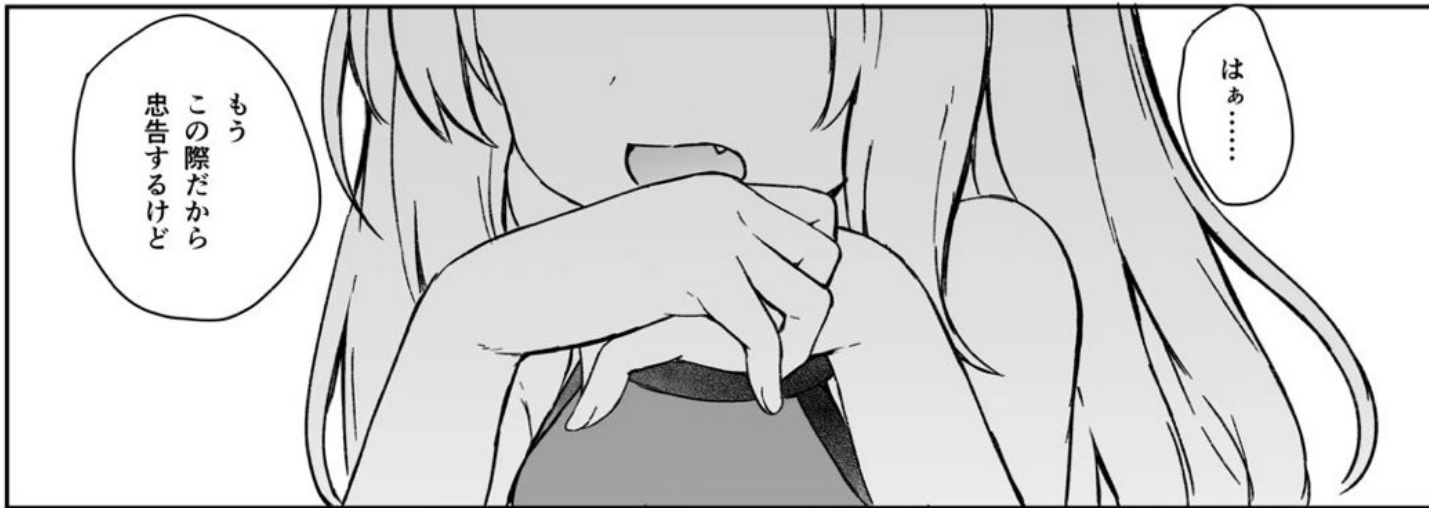
本気の先生表情を…  
もっと見たい……



シュン







半分はぼく様の  
落ち度なのだ

戻れない——

だから一ヶ月分の  
薬を出しておくのだ

それは梅花園も  
コナちゃんの「ご」も……

必ず服用すること

私の

大切な

天使たちも

ぼく様たち山海経の教官として  
シュンにはしっかりして  
もらわないと……

ごめんなさい

ごめんなさい——







私は……  
このままじゃ……



シユンと出会って……  
身体を重ねて



／＼

＃

＃  
／＼

—  
っ



—  
もう

でもそうなら  
先生の競争率  
が  
ますます……



先生も若返りの  
秘薬飲んじゃいますか？



やめにしよう  
シュン

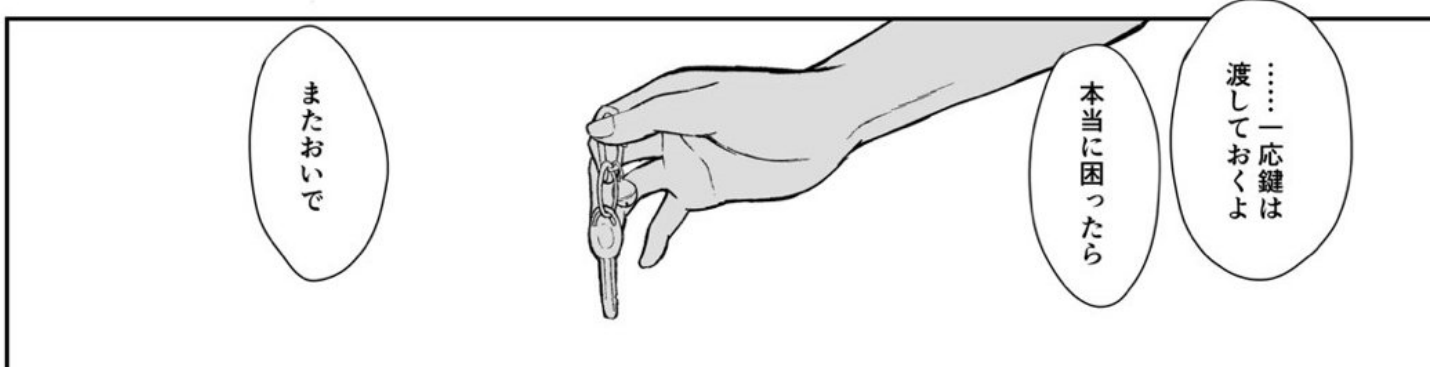
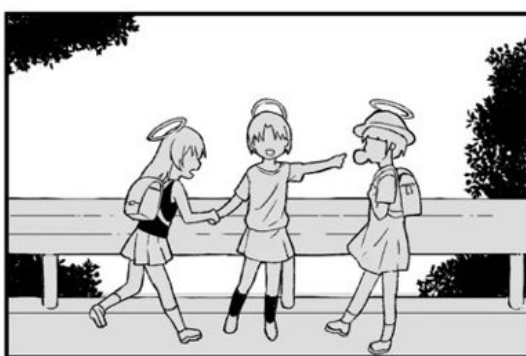


シュンは大人だから  
分かるよね

本当に私は  
どうしようもなく……

抱いた生徒を  
突き放すなんて

私・た・ちは  
このままの関係じゃ  
駄目だ……



またおいで

本当に困ったら

……一応鍵は  
渡しておくよ



……  
ごめん……

そうか……

1週間後



シユンはまだ  
見つからないのか

はい、シユン姉さん……  
一体どうして……

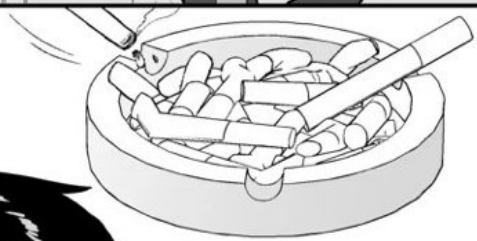
嫌われちゃったのかな……

そんなことないよ

私も捜すよ  
ココナは心配しないで

いえ、私も  
一緒に探したいです

この後  
シャーレに  
行きます！



分かった  
気を付けてね



シユン……



関係を断ってしまったら

それはあの時のシユンの選択さえ  
否定してしまっているじゃないか



どうするべき  
だったのだろう

『お互いのために』という  
決断は……私だけの  
ためだったんじゃないか



……俺は  
大馬鹿者だ



ガッ  
ヤッ



もう戻れなくなる——















あぁぁぁぁぁ

ぐんぐん

んんんんん

んん

んんん

んんん

んんん

おっ……

あ……ぐん……

んんんんん

んんんんん

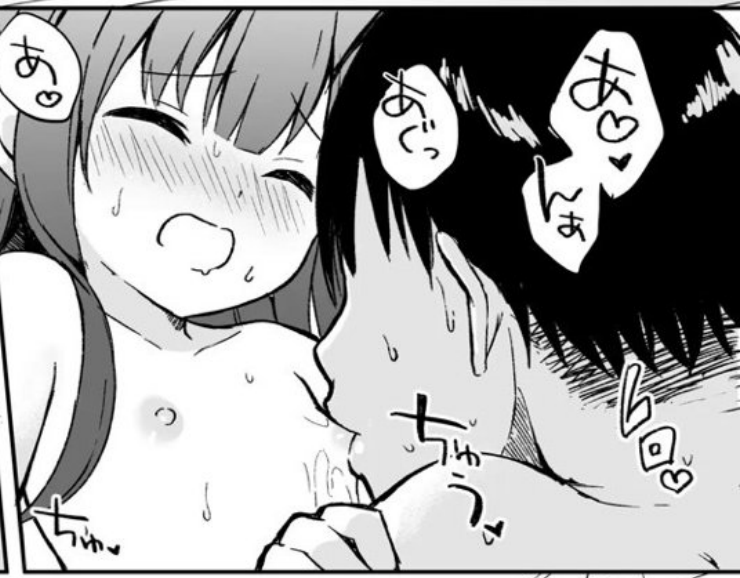






私の気持ちシユンなら  
分かってくれるでしょ？

髪下ろした  
シユンが可愛いすぎて…  
やめるの…無挿…



…もう  
トロトロだよ  
分かる？シユン



良いよ  
おもしろい

イって良いから



先生…  
 なんか…Sっぽく  
 ないですか…か

ロリコン  
 だからね

ははは  
 良いいきっぷり(笑)



先生…  
 はあ…はあ…  
 ちょっと…休みたいです

のぼせちゃって



だめ

みん







もっと気持ち  
良くなろうね♡

あ

ズ  
チュッ

あ

ズ  
チュッ

あ  
♡  
♡  
♡

ズ  
チュッ

あ  
♡  
♡  
♡

あ

ズ  
チュッ



あ

逃げちゃ  
だめ♡

全部感じて  
曝け出して

ズ  
チュッ

あ

あ

あ

ズ  
チュッ

ズ  
チュッ

ズ  
チュッ

あ  
♡



元気がないよ  
シュン

は

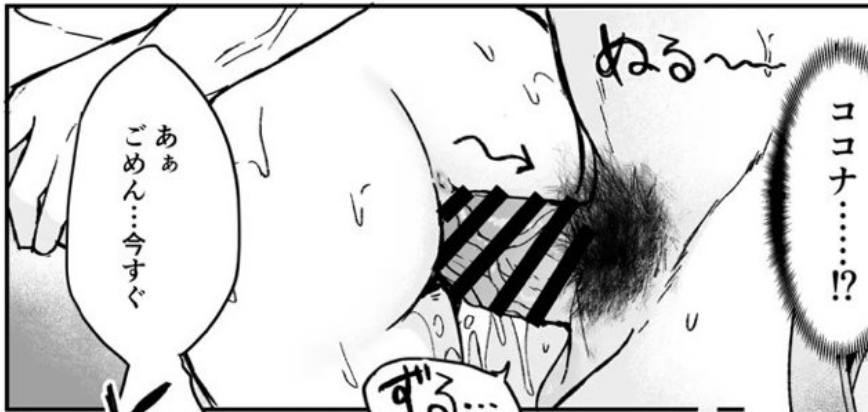
今日は  
朝まで

は

先生？



お風呂中にごめんなさい……  
シュン姉さんの件で来ました

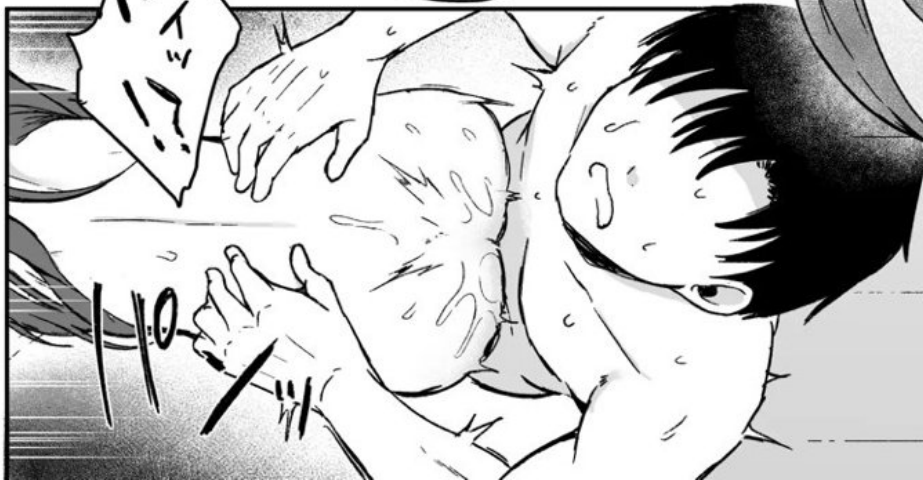


ああ  
ごめん…今すぐ

ぬる〜

ずる…

ココナ……!?





本当に……!!!

この子って奴は……

この子……



良かった……  
本当に……

ああ……  
だから明日一緒に  
迎えに行こう

姉さん……



シユンなら見つかったよ  
ヴァルキューレで保護したって  
連絡をさっきもらってね……

本当ですか!?

しゅん





ああ

本当に

良かった

おち...♡

おち♡

おち♡

おち♡

おち♡

おち♡



イテッ

はいっ

先生  
ありがとうございます！  
ございます！



……



むす

噛んだな……

シユン



こんな時に  
嫉妬かよ……



今日は……きょう

お帰り



グッ  
グッ

全然子供っぽくないよ  
シユン……

はあ

あ

♡



あぁあ

ぽん

は

ぽん

ぽん

ぽん

靴下着せたり  
ヘアピン付けたり…  
あっ

はあ…はあ…  
先生も……  
変態さんですね♡

うん  
全部可愛い

もう喋んなくて  
良いから

全部受け取って



♡

ぽん

ぽん

ぽん







は

もっと  
ハメたい♡

声出なくなるまで  
犯したい♡

うゝゝ♡

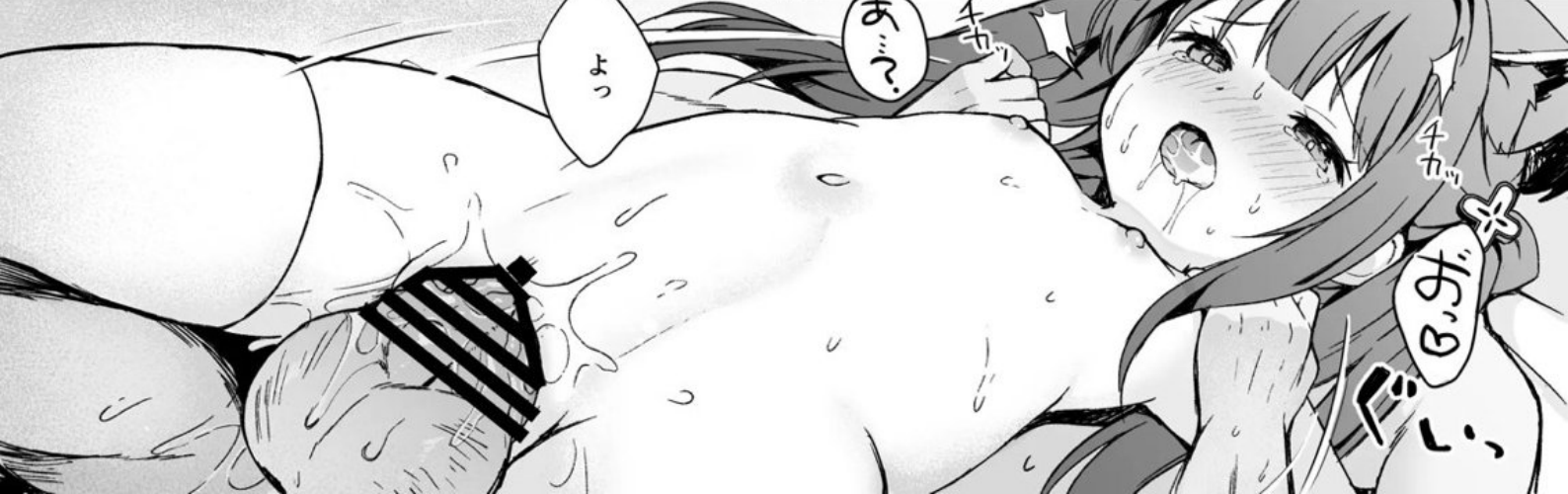
ダメダメ  
逃げちゃダメだよ

♡あま♡

うゝゝ  
あッひん



っしゅ回ごし



よゝ

あゝ？

ちかちか  
G.O.T.









ガッ

ガッ

ガッ

はっはっ

はっはっ



はっはっ

はっはっ

はっはっ  
はっはっ  
はっはっ

はっ

はっ

はっはっ

深すぎて  
本当に飛びそう？

良いよ



欲しいんでしょう？  
ユコは生涯  
俺専用だから

あ...

はっはっ

はっはっ

はっはっ



全部  
壊してあげる



手え...

はあ

はあ

絶対...

はなさないで...  
ください...

は



だから  
たっぷり  
受け取れ

あぁ...  
もう離さない

ん

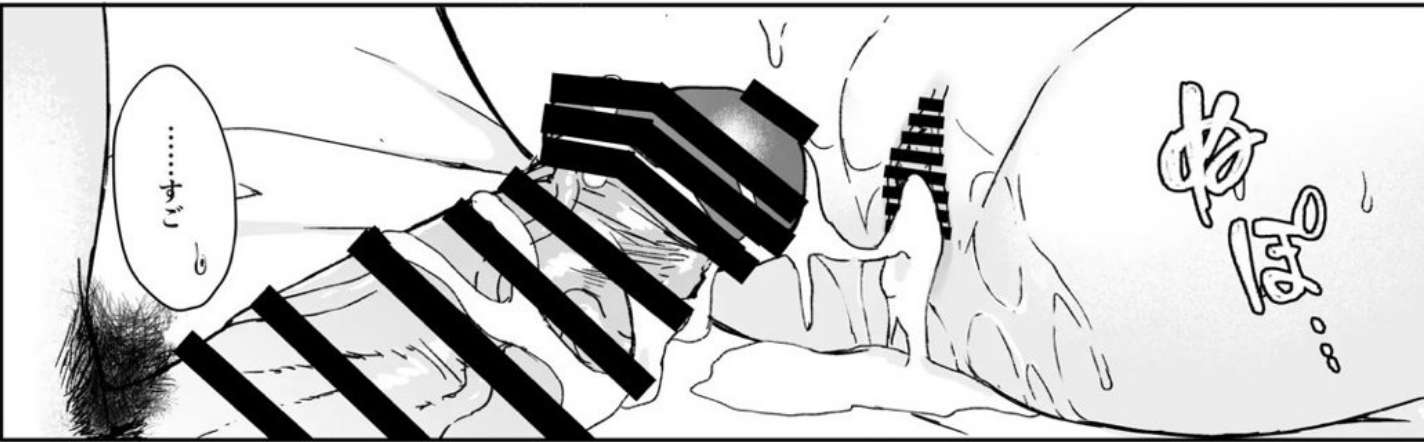
ほよ

ジキビ

あ...









どこか遠くへ  
行きませんか？



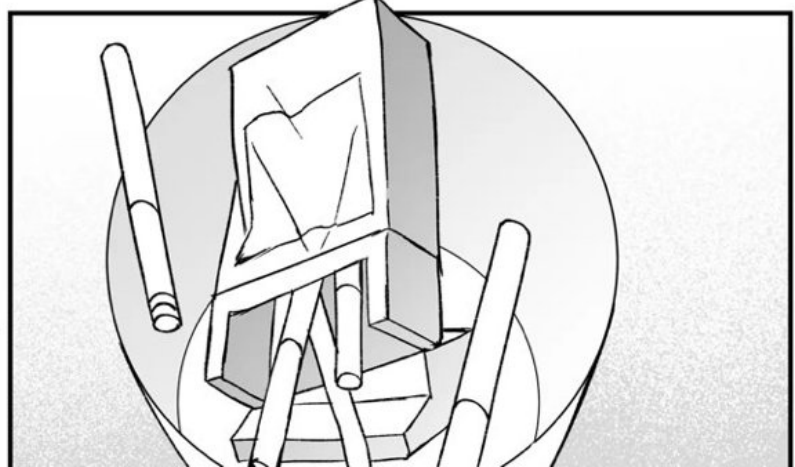
できれば海が  
見えたり...  
静かな場所へ



...そうだね



...

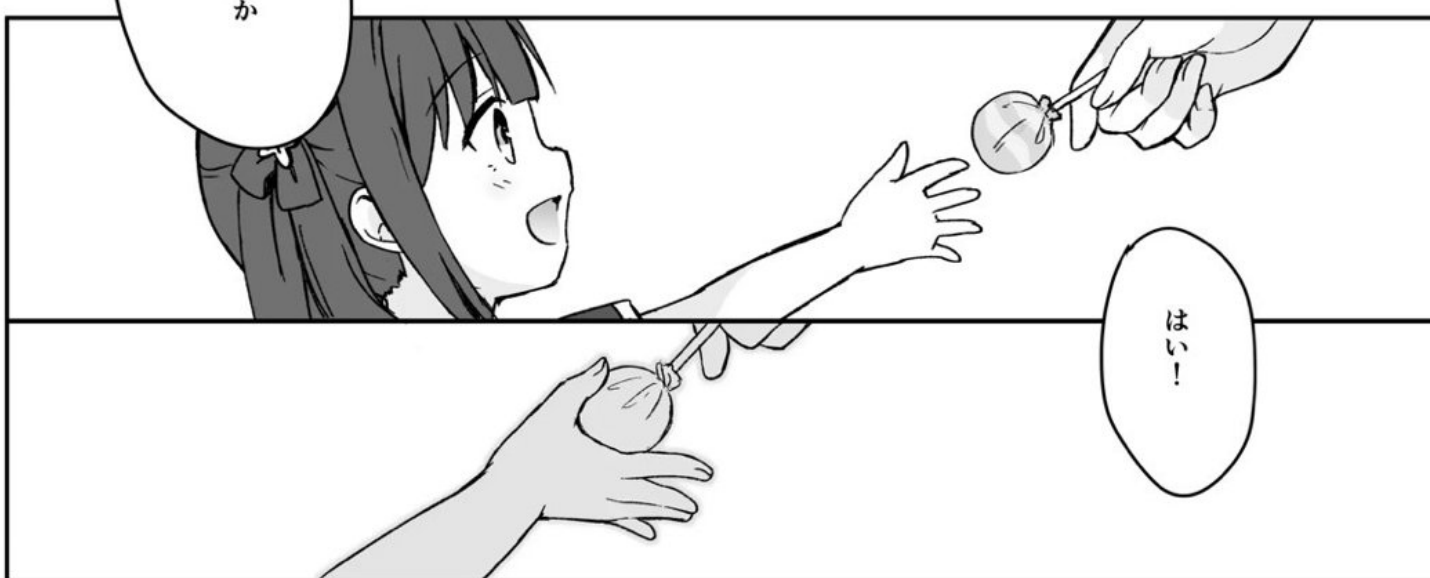




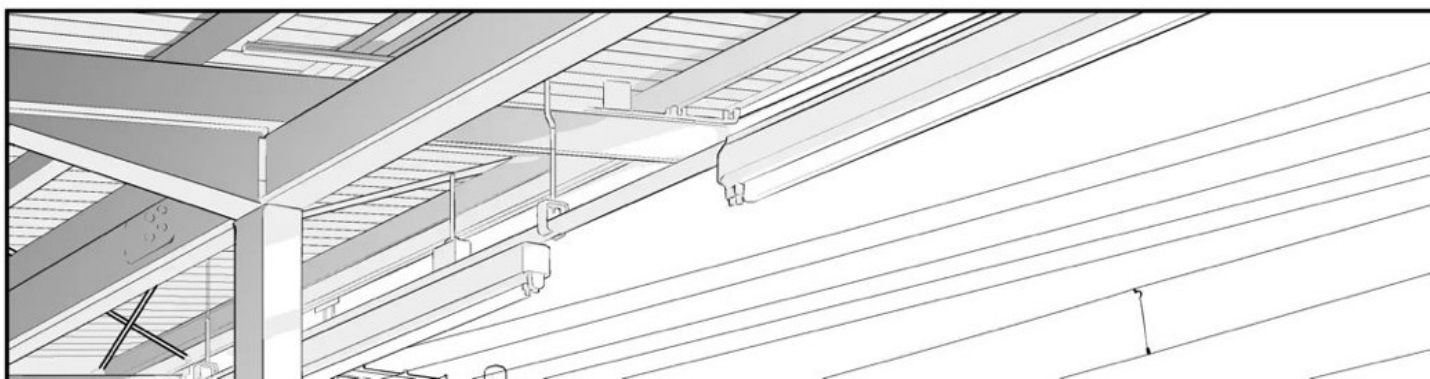


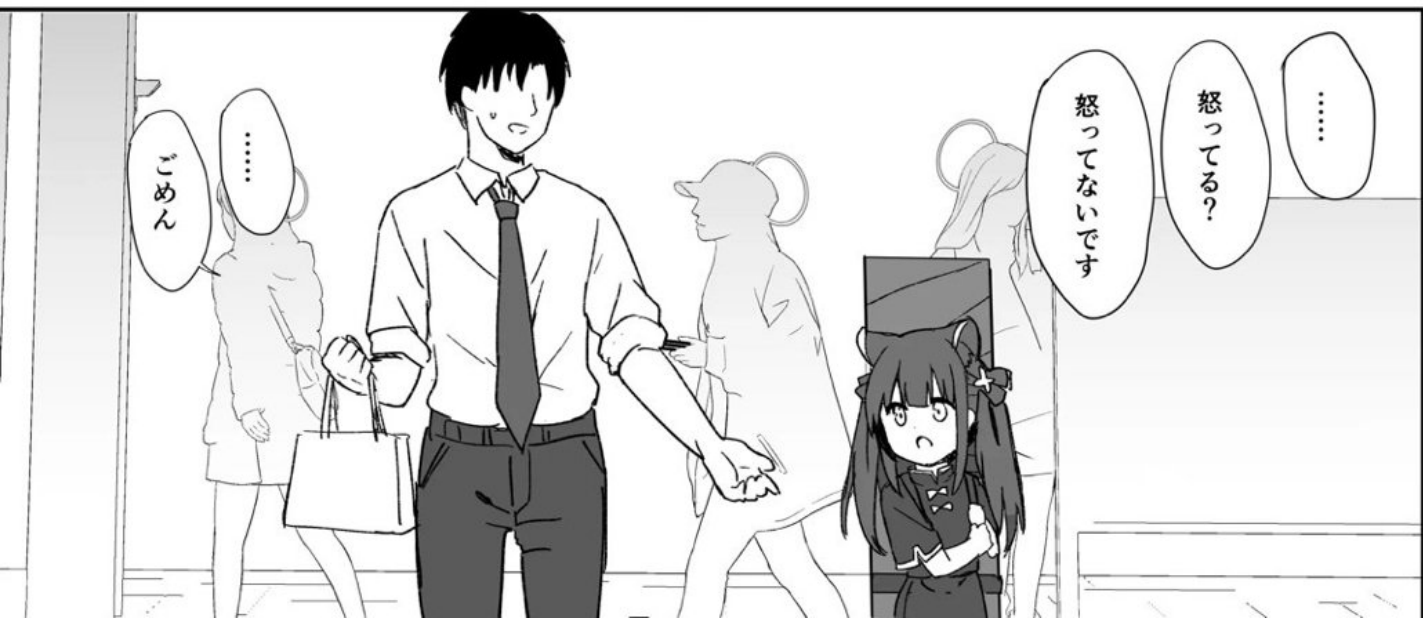
ちようど  
行きたい気分だったよ

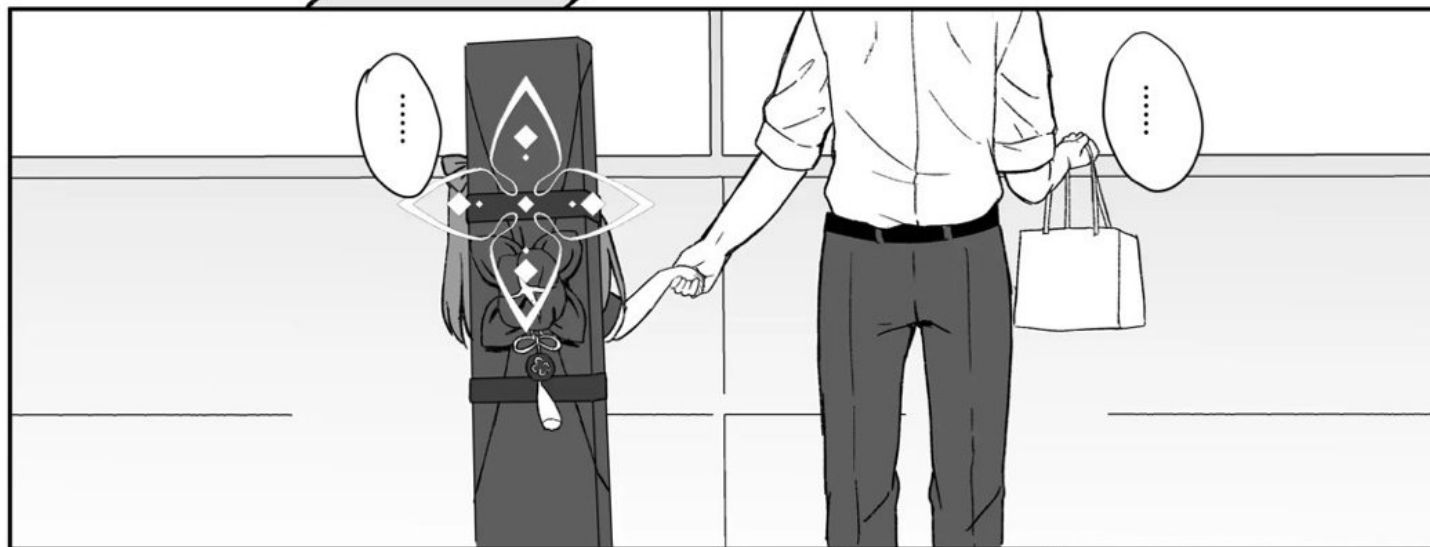
行こうか  
シュン



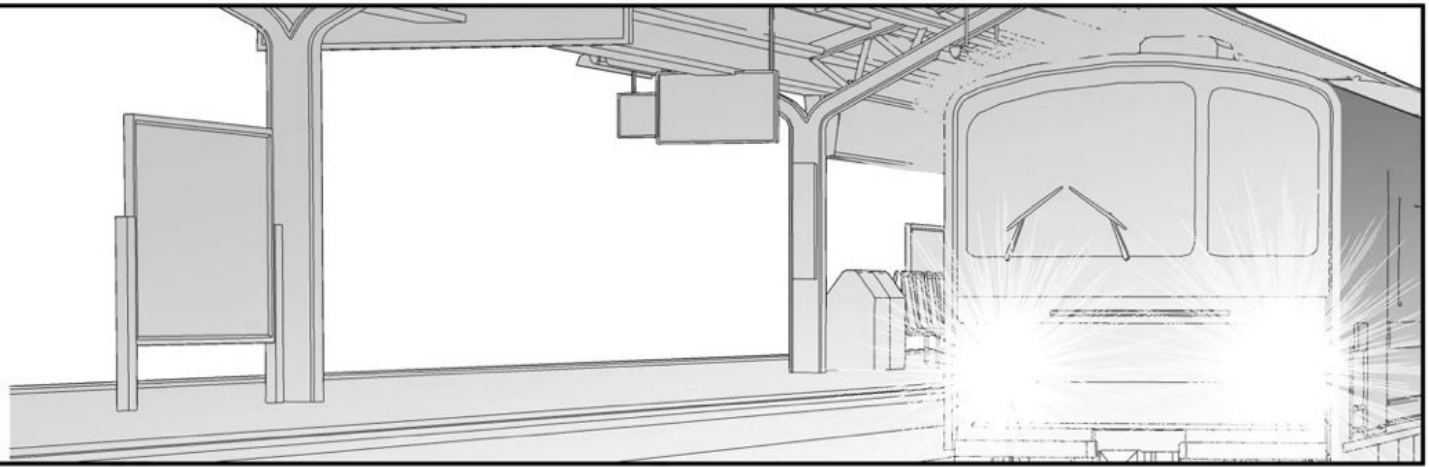
はい！











シュンの手が  
小さいだけだよ



# PostScript

お久しぶり又は初めましてボクです。

同人誌執筆は約4年ぶりです。例の流行り風邪以降すっかりモチベーションを失ってしまい、たくさんの方を待たせることになってしまい大変申し訳ございません。

さて今回約10年ぶりとなる二次創作同人誌の執筆になります。

ブルーアーカイブは実はそこそこ初期から始めていて、昨年からお熱になって楽しく遊んでおります。シュエリンことシュン幼女はゲームを始める前からかなり見た目が好きなキャラであり、色々描きたいことが浮かんで今回の本を作成することになりました。

彼女が初登場するのはイベント「ネバーランドでつかまえて」

おふざけイベントかと思いきや終盤でシュエリンの本音が聴ける場面では非常に感銘を受けました。

大人に戻りたくないシュエリンを大人である先生が諭し導く、まさに「ブルアカ」の王道的なストーリーでした。

しかし、ボクは思いました。

シュエリン自身の願いや憧れを「大人」が抑圧するような構図にも見える。

恐らくこの考えは間違っています。タイトルからしてもそんな意図はあるはずがない。

それでも、シュエリンの本音、心の叫びは自身の胸を抉りました。

彼女はもっと甘いものを食べたり、ツインテールをなびかせ、勉学にも取り組んで普通の女の子として過ごしたいそんな生徒のはずです。

だから「私」はシュエリンの願いも過ちも肯定する、そんな話が描きたいと思った次第です。

そこから互いの悩みを抱擁し、堕ちていく共依存物語。

ボクにしてはかなり練りに練った作品になったと思います。

原作を否定するような結果になりましたが、ボクの解釈である本誌を楽しんでもらえたら幸いです。ありがとうございました。

追伸

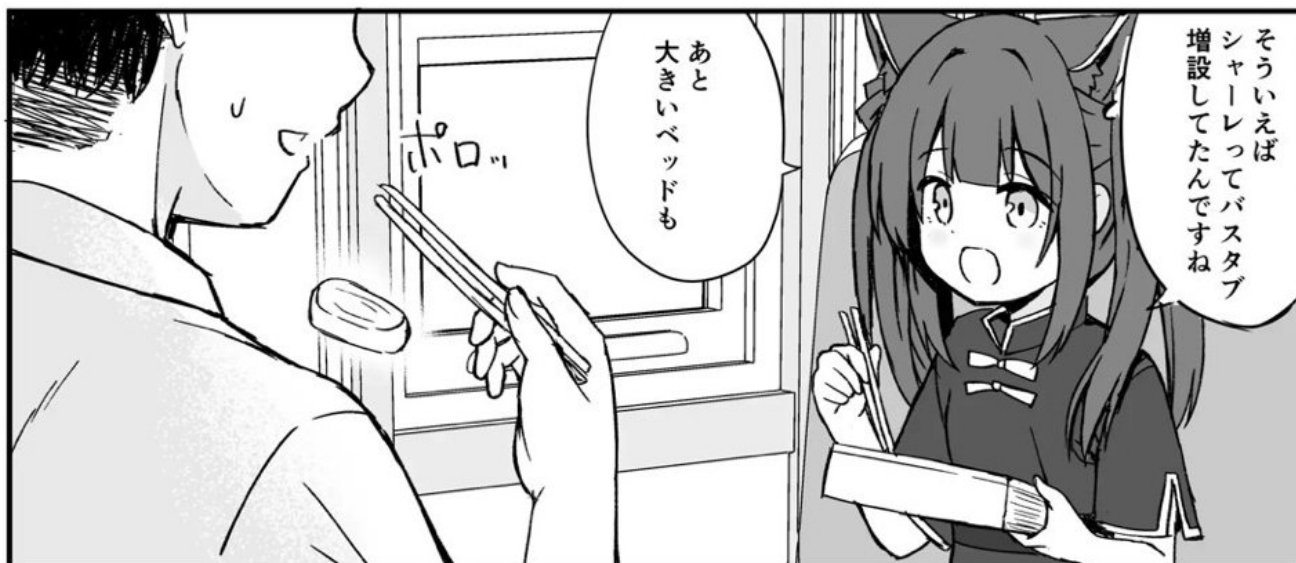
アビドス最終更新がコミケ前に来ましたね…。

いやぁ……先生がかっこよくて…自分の本に解釈違いを起こして発狂しました。

やっぱりこう言いたい。

本当の先生はこんなことしない。 と





るる本だからね

今回助けてくれた方

表紙デザイン Souさん(@sou\_wav)

あらゆる雑務とタイトルを考えてくれた むにもに(@mu2mo2X)

最先端技術を駆使してタイトルを考えてくれた 工藤啓介(@nanyate\_kudou)

漫画の基礎的な部分を教えてくれた だめなひと(@damenahit1)

本当にありがとうございました



サークル: DOGYEAR

発行者: 九条だんぼ

印刷: サングループ様

発行日: 2024/8/11

第二版: 2024/8/30

MAIL: dogyears sketch@gmail.com

twitter: \_Dan\_ball

pixiv: 3956139

※本書の18歳未満、高校生の方の閲覧  
およびに無断転載・アップロードを禁止いたします。

猫き下ろし

もっとシュンとエッチしたい編  
先生ちよいワズです...。





うん…  
長かった…  
眠いや

もうすぐで  
駅着きますね〜



可愛いなあ

うん

いよ



先生の上に  
乗っていいですか？

えっ





なっ!?



えへへ

いっぱいスケベなこと  
したけど  
やっぱり子どもは  
無邪気で良い...



薄い布地に  
沿う感覚.....

お尻の  
この感触.....



シムンこれ.....

もいっ



そんな意図はないが  
先生にはこう見えている

はいてない……ッ

どいどい

はあ

はあ

どいどい



わな

わな

わな

大人を…舐めちゃ  
いけないよ……  
シユン

?

?

終点〇〇  
〇〇駅

行くよ  
シユン

え

え？



多目的トイレ

先生  
なんですかつ

見せなさい

トイレなんて…

シユン









先生だめっ...だめっ  
もうイッチャ...

替えの服も...  
少ないから...ダメです

...





シユンが悪いんだよ  
そんな恰好：  
大人を何度も誘惑して

変なおじさんに  
襲われたらどうするの？

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

ごっごめんなさっ

すっかり  
イキやすくなった  
雑魚まんこなのに

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ











んんん...

すみませんでした...

先生は  
おバカさんです

パンツはいてないのは  
私が悪いですけど.....



ごめんね

えっ?  
カちかつつよよ...

ギギュツ



先生の手  
やっぱり小さく  
感じます!!

私が襲われそうに  
なったら助けてくださいね  
先生♡

はい!  
命をかけて  
守ります!!



おわり



配信版お買いあげ  
ありがとうございます!



この物語のジュエリンと先生に幸あれ!  
山海経イベントでもう1度ジュエリンに出会えて良かった...!